

ウェイアンドアイフォーラム 第7回 レポート

Way&I Forum

開催日時:2016年1月28日(木) 13:30~16:30

会場 : 日本通運株式会社 NEX-TEC芝浦 FUTURE CENTER

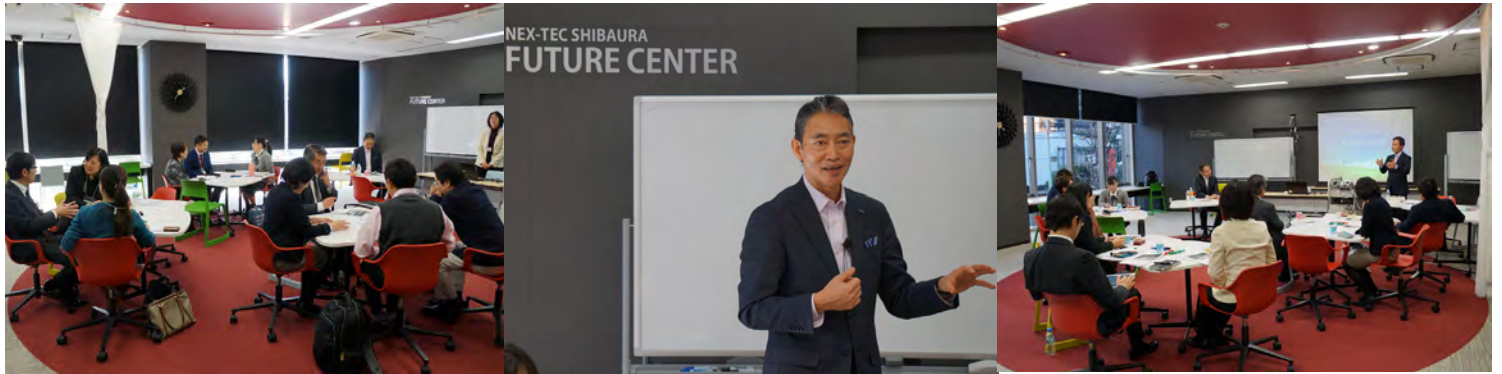
参加人数:17名

主催進行:株式会社ウェイアンドアイ 代表取締役 粟野 智子

テーマ :「実践知リーダーが起こすイノベーション ~エーザイ 知創部長がストーリーで語る」

ゲストスピーカー講演:エーザイ株式会社 執行役員 知創部長 高山 千弘 氏

ダイアログ・セッション:株式会社ウェイアンドアイ 代表取締役 馬橋 和弘



【NEX-TEC芝浦 FUTURE CENTER】

今回の会場は、日本通運株式会社 NEX-TEC芝浦 FUTURE CENTERです！
素敵な外観と楽しい会場風景に
開始前打ち合せから期待感が高まります。



【チェックインのテーマは「私の夢」】

ファシリテータの粟野の語りかけから、フォーラムがスタートしました。
チェックインのテーマは、「喜怒哀楽の喜・楽」です。
エーザイは患者さまの喜怒哀楽に共感し、希望を届ける活動を進めています。
そこで、自分達自身の「喜・楽」を気軽に語っていただきました。



【エーザイさんにちなんで】

今回はゲストスピーカーのエーザイさまに合わせてこんな席決めカードをご用意しました。



■ゲストスピーカー講演

「知識創造企業 - 人間性を通じて企業の存在を問う」

エーザイ株式会社 執行役員 知創部長 高山 千弘 氏

高山さんとは、3年前に「顧客価値創造イノベーションワークショップ(全5回)」のファシリテータと一緒につとめさせていただいてからのお付き合いです。

エーザイの理念浸透、イノベーション、組織開発・人材開発などの実践者として活躍する高山さんの講演。ずっと楽しみにしていました。



エーザイは、企業理念実現に向けて、一橋大学 野中郁次郎 名誉教授の知識創造理論(SECIモデル)を活用し、現場実践し続けています。高山さんは、知創部長として2006年より取り組んできたことを、ストーリーをまじえて語ってくださいました。

特に印象深かったことは、エーザイ全社員が、ビジネス時間の1%を患者やそのご家族と共に時間を過ごしていること。共同体験することで喜怒哀楽を感じ取り、希望を届ける現場活動。そして、高山さんが語る多くの医療現場のエピソードに参加者全員が感動を共有できました。





■ブレイクタイム

今回は、巴裡 小川軒の「レズンウィッチ」をご用意しました。また、ご参加の方からいただいた「きしめんパイ」やチョコレート、翌週の節分をちょっと先取りして「節分豆」などをお楽しみいただきました。ブレイクタイムもお話しが尽きず、談笑しながら、おいしくいただきました！



■第2部 ダイアログ・セッション

「気づきと学びの共有」

株式会社ウェイアンドアイ 代表取締役 馬橋 和弘

第2部は、ざっくばらんなダイアログで気づきと学びを共有しました。お話しが集中したのは、エーザイが取り組む「SECIモデル」のプロセスの「共同化(患者様やご家族と共体験)」のところ。高山さんには、質問にお答えいただきながら、ダイアログに参画いただく形を取りました。

後半は参加者の薬剤師の方と対話をさせていただきながら参加者全員もその体験を共有することで、「共同化」を体感することができました。



【最後に】

皆の心に語りかけるようにお話しをしてくださった高山さん、また、素敵な会場をご用意いただいた日本通運の青さん、ありがとうございました。

今後も、多くの皆様のご参加をお待ちしております！



高山さん、青さん、ありがとうございました！

【参加者の声】

- 仕事の喜びは何か、周りの人と話し合いたいと思います。
- 人としての根本に気づかせていただきました。自然と涙があふれ止まりませんでした。感謝です。
- あたたかい雰囲気での進行でリラックスして参加できました。またぜひ参加したいです。
- 「すべては他者のために力になりたい」という想いが社会貢献に直結するのだと感じました。
- お客様の喜怒哀楽とともに、社員の喜怒哀楽も考えてみたい。それが現状打破の突破口になる気がしている。ありがとうございました。
- いつもながらフレンドリーで栗野さんの人柄がうかがえます。
- SECIモデルに興味があり、参加しました。企業活動と社会貢献の一体化に脱帽です。



ご参加の皆さん、ありがとうございました。次回もお待ちしております！

写真:井上正己